

こどもまつりでカルタ会を開催します

「あらかわの心」カルタを使って、大人も子どもも、みんなで楽しく遊びましょう！

参加賞もあるので、おひとりでも気軽に参加してください。「あらかわの心」カルタ会は、各地区のこどもまつりで開催予定です。



昨年度のカルタ会の様子(尾久地区)

令和6年度各地区こどもまつり予定

南千住なかよしまつり	10/20(日)	10:30 ~ 14:00	南千住野球場
町屋こどもまつり	10/27(日)	10:00 ~ 13:00	第七峡田小学校校庭
にっぽり青空こどもまつり	11/3(日・祝)	10:00 ~ 14:00	日暮里南公園
尾久っ子ワクワクまつり	11/3(日・祝)	10:00 ~ 14:00	宮前公園
どんとやろう大会	11/17(日)	9:30 ~ 14:00	峡田小学校校庭

※予定は変更になることがあります。

第16回「あらかわの心」カルタ大会を開催します

令和7年2月には、第16回を迎える「あらかわの心」カルタ大会を開催します。

読み札をとおして「あらかわの心」を楽しく学びながら入賞を目指しましょう。

申し込みは1月頃から受付予定です。

詳しくは区報等でお知らせします。

● **日にち**：令和7年2月9日(日)

時間：13:00 ~ 16:30

場所：生涯学習センター 体育館

対象者：小学生(1~3年生まで)

※内容は変更することがあります



入賞者には表彰式で「あらかわの心」カルタ大会の刻印入りのメダルが授与されます



第15回カルタ大会の様子

アンケート

アンケートにお答えください。抽選で30名の方に「あらかわの心」オリジナル巾着をプレゼント致します。郵送が電子申請によりご応募ください。

● 郵送の場合

はがきに、1. 住所 2. 氏名 3. 電話番号 4. アンケート①②③④をご記入の上、本ページ左下宛先を切り取り、はがき宛先面に貼り付け、お送りください。

● 電子申請の場合

こちらのQRコードを読み込み、応募画面にお進みください。



オリジナル巾着



● 締め切り

令和6年12月15日(日)。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

なお、いただいたご意見等は、ニュース等の広報誌でご紹介させていただくことがありますので、ご了承ください。

アンケート

- ① 以前から「あらかわの心」運動を知っていましたか。
- ② 「あらかわの心」運動を何で知りましたか。
- ③ もっとも興味・関心をもった記事は何ですか。
- ④ 「あらかわの心」運動へのご意見・ご感想を教えてください。

「あらかわの心」カルタの販売について

このカルタは、あいさつ・きまり・思いやり・体験・見守りの心をつなぐ5つの取り組みを表現しており、大人も子どもも楽しみながら、「あらかわの心」について一緒に考えていただけるカルタです。カルタは荒川区役所2階の児童青少年課窓口で販売しています。(一組500円)



「あらかわの心」ニュース



「あらかわの心」推進運動シンボルマーク

今号では、川の手荒川まつりでのPR活動の様子や参加団体の活動報告についてお届けします。



あらみい あら坊

第37号

令和6年
10月1日発行

「あらかわの心」推進運動とは？

この「あらかわの心」を、次代を担う子どもに受け継いでいくため、「あらかわの心」推進運動では、

- まず大人が行動する
 - 大人と子どもと一緒に行動する
 - 地域ぐるみで子どもを見守り育てる
- という3つの視点に基づき、

- 笑顔で**あいさつ**をしよう
- **きまり**を守ろう
- **思いやり**をもとう
- いろいろな**体験**をしよう
- **見守り**、声をかけよう

という心をつなぐ5つの取り組みを実践することで、大人も子どもも互いに尊重し、共に生きる地域社会の実現を目指す運動です。

川の手まつりでPR活動

令和6年4月29日(月・祝)、南千住野球場で開催された川の手荒川まつりにて、「あらかわの心」推進運動のPR活動を行いました。

特設ステージでは、PR寸劇を上演しました。「あいさつ、きまり、思いやり、体験、見守り」という5つのテーマに沿った内容で、気持ちの良い挨拶の仕方や高齢者への思いやりのある行動、お手伝いを通じた体験など「あらかわの心」の取り組みを実践する様子を表現しました。終盤には5つのテーマが書かれたハートマークを合体させたシンボルマークも登場しました。大人も子どもも一緒に楽しみながら「あらかわの心」について理解を深めてもらえたら幸いです。

ブースでは、虫食いになった「あらかわの心」カルタの言葉を探す、カルタクイズを実施しました。参加いただいた方には、「あらかわの心」オリジナル巾着と、お菓子をお渡ししました。毎年2月に実施しているカルタ大会の宣伝も兼ねて、「あらかわの心」カルタの販売も行いました。今後も、様々なイベントで啓発活動に取り組んでいきます。



ハートマークが合体！



カルタクイズに挑戦中

第37号 令和6年10月1日発行
発行 「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
(荒川区子ども家庭部児童青少年課内)
TEL. 03-3802-3111 (内線3833)
FAX. 03-3802-3174

<Eメール> arakoko@city.arakawa.lg.jp
<ホームページ>
右記QRコードから、「あらかわの心」推進運動のホームページにたぶることができ
ます。



〒116-8501
東京都荒川区荒川2-2-3

荒川区子ども家庭部児童青少年課内
あらかわの心ニュースアンケート係



楽しかったイチゴ狩り

レインボー子ども会

令和6年4月14日(日)にレインボー子ども会のバスレクで、栃木県益子町にある吉村農園でイチゴ狩りをしてきました。17種類のイチゴの中から、農園のおじさんのおすすめは白イチゴでしたが、私たちのお気に入り「とちおとめ」でした。

お昼は近くの小貝川親水公園で、お花見をしながらお弁当を食べました。その後にやった「おにごっこ」が楽しかったです。次に道の駅「ましこ」に行きました。大人たちはマルシェで買い物をして、私たちはイチゴのソフトクリームを食べました。

帰りのバスの中で、私たちが考えたクイズを出しました。みんな盛り上がってくれてうれしかったです。楽しかったのでまた行きたいです。

佐藤 真穂/浅野 心音

という状況で、子どもたちはノビノビと楽しみました。

青少年育成尾久地区委員会環境部会との初めての共催でした。その目的は「環境の勉強と新しい出会い」でしたが、バスの中でのビデオ研修と合わせ、大自然の中での0才から91才という老若男女の交流が、何よりの体験になったのではと感じました。



楽しいイチゴ狩り

チャレンジ! キンボールスポーツ

(一社)荒川区キンボールスポーツ連盟

令和6年8月11日(日・祝)荒川総合スポーツセンターで「チャレンジ! キンボールスポーツ」が開催されました。

キンボールスポーツは、1986年にカナダで生まれました。独特のルールが魅力で、試合は3チームで行われます。直径約122cm、重さ約1kgのボールを床に落とさないようにするスポーツです。「構える」「打つ」「取る」の3つの練習をすれば、初めての方でもすぐに試合ができるのも特徴の一つです。今回のイベントでも、小学生から大人まで、



ボールをキャッチする練習

参加者全員で練習と試合を楽しみました。

毎年2月には「あらかわ杯」も開催しており、小学生からシニアまで、それぞれの熱い戦いが繰り広げられます。これからも、キンボールスポーツの魅力が伝えられるよう活動していきたいと思ひます。



体験試合の様子

あらかわ「社明」コンサート

第16回 荒川区保護司会 山本 めぐみ

令和6年7月6日(土)サンパール荒川大ホールにて第16回あらかわ「社明」コンサートが開催されました。

このコンサートは第74回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～と題して保護司会の活動を多くの人に理解していただき、更生保護の大切さについてご理解ご協力いただく事を目的に行われました。

始めに吉本興業のタレントさんが出演する保護司体験の動画をご覧いただき保護司の役割、更生保護の大切さを皆様にお知らせしました。

後半は、荒川区立第九中学校の吹奏楽部とダンス部の若々しく元気いっぱいの演奏と演技、その後、陸上自衛隊東部方面音楽隊による迫力ある演奏で楽しませていただきました。

これからも地域の皆様には更生保護の活動にご理解、ご協力をお願いいたします。



陸上自衛隊東部方面音楽隊

第38回 自然まるかじり体験塾

荒川区青少年育成地区委員会連絡協議会

令和6年8月28日(水)に「第38回自然まるかじり体験塾」を千葉県鴨川市の大山千枚田で開催し、区内在住・在学の小学校4年生から6年生までの児童19名が参加しました。

体験塾では、大山千枚田にある棚田での稲刈り体験と、藍の葉を煮出して作った染液を使いオリジナルのハンカチを作る藍染め体験を行いました。

厳しい暑さの中での稲刈り体験でしたが、子どもたちは大山千枚田保存会の方から稲刈りのコツや注意点を教わり、慎重に鎌を使って稲刈りを始めました。最初はぎこちなかった鎌の使い方も少しずつ上達していき、どんどん稲を刈り取っていきました。友達と協力して、稲の束を作り、最後は刈り取った稲を天日干しにする「はさかけ」作業を行い、収穫を終えることができました。

藍染め体験では、藍の葉を煮出す作業から始まり、子どもたちは作業を分担しながら染液を作り、真っ白なハンカチを思い思いの形に絞って染液に浸しました。時間をかけてハンカチを広げると、絞り方によって様々な模様ができ、同じものはない自分だけのハンカチを作ることができました。

学校や学年が違う子どもたちでしたが、体験を通じて皆で協力することの大切さや、毎日食べているお米の収穫の大変さを知ること、食べ物のありがたさを学ぶことができました。

受け入れてくださった、大山千枚田保存会の皆様にご心より御礼申し上げます。



協力して稲刈りを行う様子

わがまち安心110番

荒川区青少年育成地区委員会連絡協議会

「わがまちあんしん110番」は、子どもたちが身の危険を感じたときに逃げこめる場所を、身近な場所に設置し、地域全体で子どもたちを守るため、幅広い区民の協力を得て実施しています。

協力者の方には、丸い黄色のステッカーまたはプレートを玄関などに貼り出し、子どもが助けを求めてきたときには、保護していただき、必要に応じて警察への通報や子どもの自宅への連絡をお願いしています。

なお、ステッカー等を玄関に貼り出すことにより、犯罪の防止・抑止効果も期待できます。

「こわい!」とおもうことがあったらこのマークのあるおうちやおみせにはいってね



ステッカータイプ(直径20cm)とプレートタイプ(直径20cm)があります。

協力者を募集しています

♪荒川区役所2階の児童青少年課にて登録できます♪
子どもを保護する際、万一、治療が必要となる負傷を受けたときには、区で加入している保険から見舞金をお出しします。このため、協力者の方には住所・氏名・電話番号の登録をお願いしております。
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

だれかに相談してみませんか?

荒川区若者相談 わっか

「わっか」は、様々な悩みや不安を抱える若者が気軽に相談できる場所です。資格を持った相談員がお話を伺い、必要に応じて適切な支援機関につなぐなど、一人ひとりに合わせたお手伝いをします。相談はどんなことでもかまいません。

こうした相談先があることを、ぜひ皆さまにも知っていただければ幸いです。また、「わっか」が必要な方に届くよう、身近な方にも広めていただきますようお願いいたします。

対象

荒川区にお住まいの若者の方(概ね15~39歳)(ご家族等からのご相談もお受けしています)

相談方法

- 電話 0120-101-911(フリーダイヤル)
 - メール wakka@ml.city.arakawa.tokyo.jp
 - チャット
 - 出張わっか(ふれあい館での面接)
- 詳しくはHPをご覧ください。

受付時間

月曜日から金曜日
(祝日・年末年始除く)
正午から午後8時まで
相談無料・予約不要・匿名OK



荒川区HP